

BUFFALO

BSHSBE06

取扱説明書

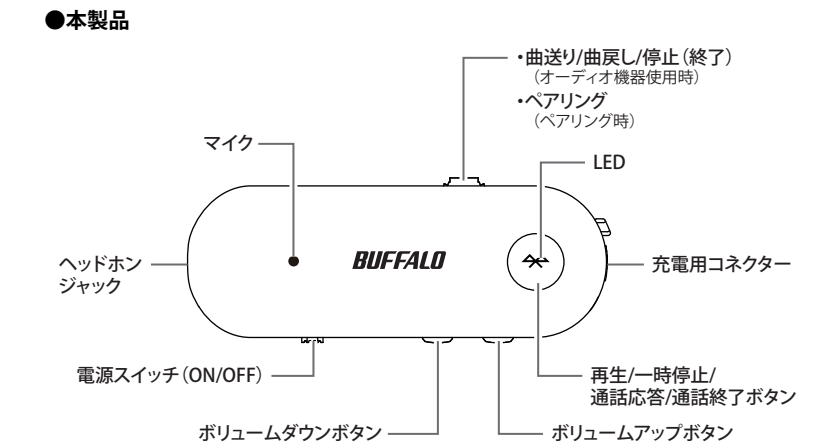
本書は、本製品の取扱いについて説明しております。本製品をお使いになる前に必ずお読みになり、正しくご使用ください。また、裏面の注意事項も必ずお読みください。

付属品がすべて揃っていることを確認します

- 本製品 1台
●BSHSBE06Aシリーズのみ添付
●ACアダプター 1個
●ネックストラップイヤホン 1台
●USBケーブル(充電用) 1本
●取扱説明書(本書) 1枚

本製品のPINコード(パスキー)は1234です。

各部の名称



LEDの表示 table with columns for status and action. ボタン機能 table with columns for function and button operation.

はじめにやっていたきたいこと

本製品をお使いになる前に、充電をしていただく必要があります。

<PC充電の場合>

- ① あらかじめパソコンの電源をONにしておいてください。
② 充電用コネクターに、付属のUSBケーブルを挿します。
③ 充電中は、LEDが赤に点灯します。
④ 充電が完了すると、LEDは消灯します。ケーブルを抜いてください。

<ACアダプター充電の場合>(BSHSBE06Aシリーズのみ)

- ① ACアダプターをコンセントに差し込みます。
② 充電用コネクターに、付属のUSBケーブルを挿します。
③ ケーブルの反対側をACアダプターのUSBポートに挿します。
④ 充電中は、LEDが赤に点灯します。
⑤ 充電が完了すると、LEDは消灯します。ケーブルを抜いてください。

- 充電中は、本製品をご使用になれません。
● 最初の充電には、約2~3時間かかります。導入後の日常の充電は、バッテリー残量によって異なります。

金属のものに近づけたり、バッテリーをショートさせると怪我や火災の原因となります。絶対におやめください。充電には、付属のUSBケーブルのみお使いください。他のケーブル、または充電器での利用は保証しておりません。また、危険ですので絶対にお使いにならないでください。

パソコンでご利用の場合

- 1. 本製品の電源がオフにして、ペアリングを行うパソコンと本製品を1m以内の障害物のない状態にしてください。
2. 本製品の電源をオンにして、本体側面のペアリングボタン(P)を約6秒押し続けます。
3. Bluetooth搭載のパソコンの付属マニュアルにしたがって、ご利用のBluetooth機器のペアリング(初期設定)を行ってください。
4. 認証用のパスキーが要求されましたら「1234」を入力してください。
5. 青色LEDと赤色LEDが交互に点灯する状態から、青色LEDが点滅する状態になりましたら、接続された状態です。

携帯電話でご利用の場合

- 1. 本製品の電源がオフにして、ペアリングを行う携帯電話と本製品を1m以内の障害物のない状態にしてください。
2. 本製品の電源をオンにして、本体側面のペアリングボタン(P)を約6秒押し続けます。
3. Bluetooth搭載の携帯電話の付属マニュアルにしたがって、ご利用の携帯電話のペアリング(初期設定)を行ってください。
4. 携帯電話で認証用のパスキーが要求されましたら「1234」を入力してください。
5. 青色LEDと赤色LEDが交互に点灯する状態から、青色LEDが点滅する状態になりましたら、携帯電話と接続された状態です。
※ 携帯電話の種類によって、携帯電話の表示方法は異なります。必ずご利用の携帯電話に付属のマニュアルをご参照ください。

弊社では、本製品と携帯電話との接続については、サポートを承っておりません。

製品仕様

Table with specifications: 無線インターフェース, 対応プロファイル, 対応機器, 送信周波数範囲, 通信出力, 通信距離, 連続待受時間, 連続駆動時間, 動作環境, 外形寸法, 重量.

制限事項

- 本製品の充電は、パソコン本体など300m以上供給可能なUSBポートを持った製品から行うてください。
● 音前に関連するアプリケーション(Windows Messenger, Windows Media Playerなどは)、Bluetoothのセットを接続または切断する前に終了してください。接続するアプリケーションが動作していると、オーディオ入出力が正しく切り替わらない場合があります。スタンバイ、ハイバネーション、シャットダウン、Bluetoothデバイスの電源OFFまたは抜くなどの操作を行う前に、音前に関連するアプリケーションを終了し、本製品を切断してください。
● Windows Live Messengerでチャットをしている際、バリエーションが発生することがあります。その場合、チャットウィンドウのマイクの感度を下げると、オーディオの設定を変更してください。

よくあるご質問

- SCMS-TIに対応していますか。
⇒ 本製品はSCMS-TIに対応していますが、音楽再生機器が対応していない場合、ワンセグ等の音声出力ができません。
充電時間はどの程度必要ですか。
⇒ 電池の状態によりますが、約2時間で充電完了となります。
充電しながら使用することができますか。
⇒ 充電しながらご使用はできません。
マルチペアリングに対応していますか。
⇒ 該当製品はマルチペアリング機能に対応しておりません。
Bluetooth Class1の機器と接続することができますか。
⇒ 接続することができます。Class1機器とClass2機器の接続時の通信距離などはClass2のものとなります。
異なるバージョンのBluetooth機器と接続できますか。
⇒ 接続することができます。Bluetoothは下互換となりますので、Bluetooth Ver2.0機器と接続したときの接続手順はBluetooth Ver2.0の接続手順となります。
使用時にノイズが発生する。
⇒ HFPやHSPでの接続は、A2DPやAVRCPでの接続よりも双方通信のため、音質レベルが下がっております。無線ですので、電波の障害となる遮蔽物が間に入るとノイズの原因となります。
マイクより音が入力されない、イヤホンより音が出されたい。
⇒ Windowsのコントロールパネルより、オーディオとサウンドデバイスの設定にてBluetoothオーディオデバイスがミュートになっていたり、音量が下がっていないことを確認してください。また、ヘッドセット本体のボリューム(+)-を数回押して音量を上げてください。
携帯電話との接続で、音が途切れる、ノイズがひどい。
⇒ 本製品と接続した携帯電話を靴の中に入れたり、ホルダー等を使用した場合、携帯電話の種類によっては、電波状態が悪化し音が途切れたり、ノイズが大きくなる場合があります。

安全にお使いいただくために必ずお守りください

お客様や他の人々への危害や損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために守っていただきたい事項を記載しました。正しく使用するために、必ずお読みになり内容をよく理解された上で、お使いください。なお、本書には弊社製品だけでなく、弊社製品を組み込んだパソコンシステム運用全般に関する注意事項も記載されています。パソコンの故障トラブルや、いかなるデータの損失・破壊または、取り扱いは誤ったために生じた本製品の故障/トラブルは、弊社の保証対象には含まれません。あらかじめご了承ください。

使用している表示と絵記号の意味

警告表示の意味 table with icons for danger, warning, and attention. 絵記号の意味 table with icons for attention, prohibition, and information.

危険

- 本製品を火中の、電子レンジ、オープンや高圧容器に入れてください。また、本製品を加熱しお取り扱いしないでください。
● 本製品から濡れ出した液が目に入ったときは、きれいな水で洗い流し、すぐに医師の治療を受けて下さい。
● 本製品の充電には、必ず本製品付属の接続ケーブルを使用してください。

- プラグ、ジャックの端子をショートさせないでください。
● 煙草、飲酒、飲水・喫煙の動作は避けてください。特にコンパやタバコ、ヘアピンなどの金属製品とついに接触・接触しないようにしてください。

- 直射日光の当たる場所、炎天下の車中、暖房器具の近くでの使用または放置をしないでください。
● 破裂、発火や火災の原因となります。

- 本製品の分解・改造・修理を自己しないでください。
● 煙草、飲酒、飲水・喫煙の動作は避けてください。また、本製品のケーブル(カ)を取り外した場合、修理をおこなう必要があります。

警告

- 本製品を取り付け、使用する際は、必ずパソコンメーカーおよび周辺機器メーカーが提示する警告・注意表示に従ってください。
● 液体や異物などが内部に入ったら、パソコンおよび周辺機器の電源スイッチをOFFにし、コンセントから電源プラグを抜いてください。
● 液体や異物などが内部に入ったら、コンセントから電源プラグを抜いてください。
● 液体や異物などが内部に入ったら、コンセントから電源プラグを抜いてください。
● 接続ケーブルは、必ず付属品(または指定品)をご使用ください。
● 風量増など、水分や湿度の多い場所では、本製品を使用しないでください。
● 濡れた手で本製品に触れないでください。
● 小さなお子様や電化製品を使用する場合には、本製品の取り扱い方法を理解した大人の監視・指導のもとで行うようにしてください。
● プラグ、ジャックの周辺にはこりが付着している場合は、乾いた布でふき取ってください。そのままするとう火災、感電の原因となります。

注意

- パソコンおよび周辺機器の取り扱いには、各マニュアルをよく読んで、各メーカーが定める手順に従ってください。
● 本製品に異常な発熱を察したとき、本製品に触れる際、身近な金属(ヘアブラシやヘアピンなど)に手を触れて、身体が電気を帯びないようにしてください。
● 動作環境内(5°C~40°C)でお使いください。
● 本製品の取付け/取り外し/ソフトウェアをインストールするときなど、お使いのパソコン環境を少しも変更するときは、重要データ(ハードディスク)のデータをすべてMOディスク/フロッピーディスクなどにバックアップしてください。
● 次の場合に使用を中止してください。感電、火災の原因となり、製品やパソコンに影響を及ぼすことがあります。
● シンクやベンチ等の有機溶剤で本製品を拭かないでください。
● 充電が終わったら、ケーブルを抜いてください。
● 本製品を廃棄するときは、地自治体の条例に従ってください。
● 本製品の廃棄については、各自治体にお問い合わせください。
● 本製品は定期的な充電をしてください。
● 本製品に付属されている充電の性能が劣化するのを防ぐことができます。

電波に関する注意

- 本製品は、電波法に基づく小電力データ通信システムの無線機の無線機として、技術基準適合証明を受けています。従って、本製品を使用するときに無線機の免許は必要ありません。また、本製品は、日本国でのみ使用できます。
● 本製品は、技術基準適合証明を受けていますので、以下の事項をおこなうと法律で罰せられることがあります。
● 本製品は、次の場所で使用しないでください。
● 電圧レンジ(近接)の電線、電柱、電線管が通る場所、2.4GHz付近の電波を使用しているもの近く(電波により電磁気的妨害の恐れがあります)。
● 本製品は、以下の機器や無線局と同じ周波数帯を使用します。
● 工場内無線局(免許を要する無線局)
● 特定小電力無線局(免許を要しない無線局)
● AirStationシリーズ、無線LAN7アダプター製品
● 無線機能を搭載したLinkStation、LinkTheater
● 本製品を使用する前、上記の機器や無線局と電波干渉する恐れがあるため、以下の事項に注意してください。
1 本製品を使用する前に、近くで類似の機器の稼働が確認できず特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。
2 万一、本製品から類似の機器の稼働が確認できず特定小電力無線局が運用されている場合は、速やかに本製品の電源スイッチをオフにしてください。また、電波の発射を止めて電波干渉を避けてください。
3 その他、本製品から類似の機器の稼働が確認できず特定小電力無線局が運用されている場合など、同様の対応が必要となる場合は、弊社サポートセンターへお問い合わせください。

Table with technical specifications: 使用周波数帯域, 変調方式, 理論干渉距離, 周波数変更の可否.

お問い合わせ

お問い合わせについては、以下の順にご確認いただき、弊社サポートセンターへお問い合わせください。
マニュアル(印刷物、添付CD等)をご確認ください。
弊社ホームページにて最新FAQ情報、最新ドライバーダウンロードをご確認ください。
上記で改善しない場合は、テクニカルサポートセンターへお問い合わせください。
Webでのお問い合わせ先
http://buffalo-kokuyo.jp/support/toiawase/
FAXでのお問い合わせ先
050-5805-9384
電話でのお問い合わせ先
050-3163-3177

保証契約約款

この保証は、お客様購入の製品に限り、保証期間中の故障を前提として、お客様が、この保証に同意された後、修理期間中の製品使用に制限を課せられる場合があります。
1. 保証期間
2. 保証対象
3. 保証の範囲
4. 保証の除外
5. 保証の制限
6. 保証の適用
7. 保証の解除
8. 保証の廃止
9. 保証の引継ぎ
10. 保証の譲渡
11. 保証の譲渡
12. 保証の譲渡
13. 保証の譲渡
14. 保証の譲渡
15. 保証の譲渡
16. 保証の譲渡
17. 保証の譲渡
18. 保証の譲渡
19. 保証の譲渡
20. 保証の譲渡